

三重県尾鷲市 地域おこし協力隊



【名 前】日下 浩辰（くさか ひろよし）
【年 齢】53歳
【出身地】大阪府
【転出地】大阪府
【活動期間】令和3年1月～
【前 職】ペット用品製造販売メーカー/商品開発
【活動ミッション】

天満浦地区の耕作放棄地の甘夏畑の再生及び6次化

約70年前に開墾して甘夏栽培がスタートした歴史ある天満地区。高齢化が進み、後継者不足も重なり、耕作放棄地が拡大してきています。甘夏畑の再生を通して、天満地区の活性化及びオーガニックビレッジ宣言のもと有機農業を進め、新規就農者が増えるような魅力を感じる新しい栽培方法にチャレンジしていきます。

活動内容の紹介

●耕作放棄地の再生/有機栽培（DOHOスタイル）

耕作放棄地からの再生活動を行い、有機栽培のDOHOスタイル栽を取り入れることで、香りの高い美味しい甘夏を生み出すことで価値を高めていきます。尾鷲甘夏の復活を目指します。



協力隊に応募したきっかけ

自然豊かな場所に家族で移住したいと考えていました。農業知識は皆無でしたが、天満にある園地を視察させて頂き、尾鷲湾を望む風光明媚な場所にある甘夏畑に魅了されました。また、約70年の甘夏栽培一筋である歴史があり、栽培量が少なく希少価値の高さを感じ、6次化（商品開発・販路）により尾鷲甘夏を活性化できる夢がある仕事であると魅力を感じました。

抱負・任期後の目標

約60年続く甘夏栽培の歴史を繋いでいく為に、天満地区の甘夏栽培の中心的な役割ができる人材になりたいと考えています。現在取り組んでいる無農薬・無肥料の植物本来の力を引き出すDOHOスタイル手法にて、経済性に優れる農家を目指し、チャレンジしたくなる新規就農者を増やしていきたいと考えます。任期後は、甘夏栽培を行いながら、増加する耕作放棄地の再生拡大、6次化を加速させながら、尾鷲甘夏需要の開拓を行っていきます。

●6次化（新商品開発）にて、甘夏需要拡大

尾鷲甘夏を加工品開発することで、甘夏の可能性をPRし、甘夏需要の拡大を図りたいと思います。



●尾鷲のソウルフruitsとしての復活

尾鷲の甘夏は、開拓計画から約70年の歴史があるソウルフruitsです。小学校の教育（収穫・給食）に取り入れてもらうことで、地産地消により社会文化的な側面でも地域にとって貴重な資源としていきます。



連絡先

活動の様子を発信しているSNS、ブログなど

【メディア等の取材連絡先】

（メールアドレス）amanatsu2021@gmail.com
（電話番号）090 - 8467 - 5812

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

・Instagram
https://www.instagram.com/amanatsu_tenma/